

美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書

(2025年版)

実施年月日	7月27日～28日	団体名／所属先	日本山岳会北海道支部
参加人数	5人	報告者	藤木俊三

NO	点検項目	結果と措置内容
1	携帯トイレブース本体 (破損は無い、固定ロープの緩み等)	破損、固定ロープのゆるみ等は無し
2	携帯トイレブース内 (汚れていないか、便座の汚損はないか等)	汚れ、便座等の破損、汚物やごみの放置は無し
	ブース利用カウンター値	カウンター数値：27日 270 28日 280
3	小屋周辺のティッシュや汚物の散乱状況 (ティッシュや汚物の回収数の確認、その他のゴミ散乱状況確認、回収)	ティッシュ回収数：2 汚物の回収数：0
4	小屋内外 (損傷した箇所はないか等)	小屋内部天井の合板表面はがれ(原因は雨漏りか)
5	小屋内 (清掃はされているか、放置したゴミはないか、小さなゴミは回収したか等)	きれいに使用されている様子、退去前に清掃しゴミは持ち帰り、洗濯ロープの衣類忘れ物は残置
6	回収ボックス (白金観光センター隣のトイレ横) *鍵はダイヤルキー 鍵NOは 530 (ごみゼロ)	施錠はされていたか：施錠 ゴミはなかったか：汚物以外のゴミは無し

感想・特記事項
活動に合わせオプタテシケ山登山も実施。27日入山時は曇りだったが、森林限界を越えてから降雨となり、点検清掃活動は28日に実施した。参加メンバー5名のうち3名が28日午前小屋からオプタテシケ山をピストンする。登山道では排泄物、ティッシュ、ゴミなどは見当たらず。27日の小屋利用者は支部メンバー5人以外2人、テント利用者1人。降雨のため小屋から下の登山道は泥濘と笹やハイマツがかぶり非常に歩きづらく難渋した。早急な登山道整備の必要性を感じた。2週連続で週末が悪天候のため入山者が少なくトイレや野営地も利用者が少なかったと思われる、その分汚れ等も無かったようだ。小屋天井の破損状況の写真も添付。

参加者名 (※はリーダー)
※藤木俊三 橋本一郎 峠原直美 北川麻利子 山水秀美

実施後は、速やかに写真を添付のうえ、メール（hokkaido@yamatoilet.jp）にてご報告ください。

なお、参加者全員の集合写真は必須とし、加えて活動中の写真を数枚ご提供いただけますと幸いです。写真は1枚あたり300KB以下**に縮小していただけると助かります（厳密なサイズにこだわるものではありません）。